

筑後北中学校だより (第8号)

R2 (2020) 年 10 月 30 日 (文責) 校長 松尾 泰弘

【学校教育目標】

人間尊重の基盤に立ち、進んで学問に励み、心を磨き、
体を鍛える生徒を育成する。

【本年度重点目標】

自らの考えをもち、伝えることができる生徒の育成

文化発表会

新型コロナウイルスの影響で、一時は開催が危ぶまれることもありましたが、規模縮小してですが、開催することができました。午前の吹奏学部の演奏は、曲の持ち味が十分表現され、一生懸命練習に取り組んできた成果が表れたものでした。

午後の合唱コンクールでは、どの学級も立派に唱いあげていました。どの学級の合唱でも、詩や曲から、その合唱曲がもつ情景が自然と浮かんでくるようでした。特に、3年生の合唱は素晴らしく、どの学級も甲乙つけがたい、最上級生として、2年生、1年生のこれからの目標になり得る立派なものでした。

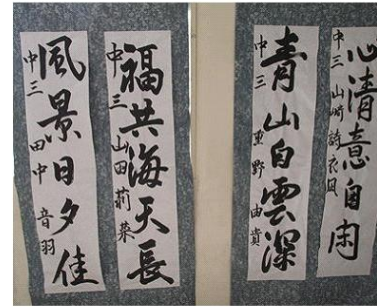
また、文化発表会全体で、印象に残ったのが、出演する人、鑑賞する人がルールを守り、けじめをつけながら、一体となり、文化発表会を創り上げていたことです。

美術部、書道部、そして委員会や教科での作品は、学校で展示を行いました。思いがこもった作品が展示されていました。

今回の文化発表会はスローガン「百花繚乱～笑顔の花を咲かせよう～」のもと、取組が進められてきました。ここに至るまで、沢山の喜びや満足感、逆に不安や葛藤などを感じたこともあったかと思えます。しかし、集団が団結して、サザンクス筑後の全体の中で、成果を発揮してくれたことはとても素晴らしい経験になると思います。

今日の文化発表会が、皆さんにとって、思い出だけでなく、これからの学校生活の力となることを期待しています。

なお、文化発表会の詳しい内容は、PTA 新聞「森の木 98 号」に掲載されます。



八女地区新人大会

10月7日・10日に八女地区新人大会が開催されました。新チームとして臨むこの大会、どの部も日頃の練習の成果を発揮し、大健闘をしてくださいました。この後開催される筑後地区新人大会や次年度の夏の総合大会に向けて、部一丸となりこれからも練習を頑張ってください。

八女地区新人大会の結果

【バレーボール部】優勝	【女子剣道】3位	【男子剣道】惜敗
【女子バスケットボール】惜敗	【男子バスケットボール】優勝	【女子卓球】惜敗
【男子卓球】惜敗	【軟式野球】3位	【サッカー】優勝

平和を願う絵画展

筑後市教育委員会主催の「平和を願う絵画展」が行われ、筑後北中の久保葵さん(1年)が大賞、永田優衣花さん(2年)が銀賞に輝きました。おめでとうございます。



大賞 久保 葵



銀賞 永田 優衣花

表現を工夫し詩を作る

西日本新聞社 8月12日版と9月23日版の「こどもタイムズ」に掲載された筑後北中の河原ともみさん(2年)と吉原愛結さん(2年)の詩を紹介します。

ハーモニー
一人じゃできない
仲間がいるからできる
みんな違うからこそできる
上がったりがったりする
音がたいたいな試練に立ち向かえ！
河原ともみ

記念日
どんな人でも運命の人がいる
友だち 恋人 悪い人も
生きていければいろんな人に出会う
その一日一日が
喜びであり、苦しみなのだ
だから人生は楽しい
吉原愛結

ハーモニーには音楽の和音の意味と調和するという意味があります。音楽も音が組み合わさってできます。世界は違う音たちのハーモニーでできていると考えたのでしょうか。上がったりが、下がったり大変なときも音符がつながるように手を取り合っていくこと、飛んだり、跳ねたりする音符のイメージが浮かんでいきます。

人との出会いを記念日と考えたのでしょうか。「運命の人」という通り、出会いは喜びを生み、思いがけない苦しみに遭うこともあります。しかし、一日一日を新しい出会いの場と考え、「だから人生は楽しい」というとき、道は自然に開けるのかもしれない。

今後の主な学校関係行事予定

- ①実力テスト(全学年) 11/2
- ②進路説明会(3年) 11/4
- ③修学旅行説明会 11/5
- ④筑後地区中体連大会(前期) 11/7
- ⑤生徒会立会演説会・投票 11/10
- ⑥八女地区駅伝大会 11/12
- ⑦期末考査 11/18・19・20